

郷土玩具

おかんじゃけて お正月飾りを作ろう

全2回

竹を叩いて作るおかんじゃけを折り紙飾りやしめ縄で飾りつけて、お正月飾りにします。
自分達でトンカチを使って竹を叩き、おかんじゃけを作ってから、折り紙等の飾りを各々の
アイデアで工夫して飾りつけてくださいね。

昔から服織地域に伝わる縁起物で楽しいお正月を迎えましょう!

12月26日(木)、27日(金)
午後2時~4時

対象:小学生と保護者 15組 (1組2名まで)

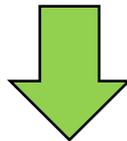
会費:1組2,000円

会場:薬科生涯学習センター 2階ホール

申込:12月6日(金)までに往復はがきまたはホーム
ページ申込フォームからお申込みください。(必着・
1枚2人まで・多数抽選)

※往復はがきは、講座名・住所・参加者全員
の氏名・電話番号・学年・返信用宛名を記
入してください。

※ホームページ申込は、必要事項と備考欄に
学年を記入してください。



おかんじゃけを作る様子



写真は講師による作品例です。状況により写真の作品から変更になる場合があります。



<今回おかんじゃけお正月飾りを教えてくれる先生>
講師:松本 健作 氏(静岡県書写書道振興会副理事長)
板倉 規予子 氏(折り紙飾り講師)

<「おかんじゃけ」とは>

おかんじゃけは藁科地域の伝統的な郷土玩具です。真竹を金づちで叩いて繊維状にしたもので、昔は子どもが相撲の軍配やお人形にして遊んだそうです。現在も毎年7月に洞慶院御開山忌の縁日で縁起物として販売されており、「縁日でおかんじゃけを買くと病気をしない」と伝えられ、魔除けとして玄関につるされています。今回はその手法を使って、華やかなお正月のお飾りをつくります。



おかんじゃけのキャラクター
おかんじゃけくん

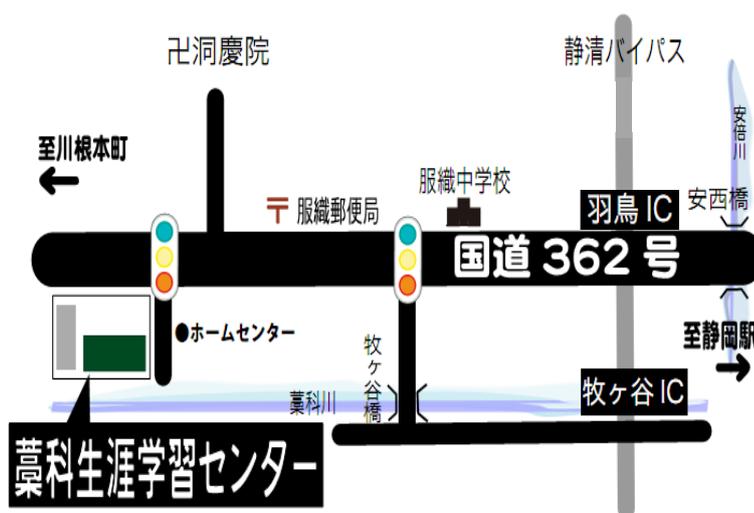
<交通案内>

【静鉄バス】◆藁科線

静岡駅北口3番乗り場から
「藁科学習センター」下車

【車】

国道362号線、静清バイパス
羽鳥インターチェンジを
川根本町方面へ直進
約2.5km、左側の建物



◆感染症対策として

※当日のマスクの着用は自由です。

※当日体調が優れない方(発熱、咳、咽頭痛等の症状のある方)は、藁科生涯学習センターにお電話にてご連絡いただき、参加をご遠慮ください。